

上毛町の発展を願い 大平楽のしめ縄

西友枝ニコニコ会

12月12日(木)、大平楽に西友枝ニコニコ会が手掛けたしめ縄が奉納されました。上毛町の発展を願い、合併時から毎年続けているというしめ縄作り。これからもずっと続けていけるよう後継者の育成にも力を入れ、今年は5人でわらの取入れから約一カ月かけて制作したといひます。代表の藤本さんも「今年はバランスがいい」とその出来に満足げな表情でした。

ちなみにしめ縄には左右があり、右が「頭」にあたり左よりも少し太く作られています。1月中旬頃まで飾られていますので、大平楽にお越しの際は、ぜひしめ縄にも注目してみてくださいね。

●問い合わせ先 TEL 72-2249(藤本)



わくわく友枝瓦版46号発行！

友枝新聞発行し隊

年4回発行している友枝瓦版の46号を発行しました。今回は、ゆいきららの「とうろう祭・豊作祭」や大池公園で行われた被爆樹木の植樹などの取材を行いました。



* 友枝瓦版編集委員募集！

編集委員になって一緒に新聞を作ってみませんか。
ご希望の方は下記までご連絡ください。

* 我が家の自慢募集！

ご家族、ペット、花など自慢できるものを募集します。
自薦・他薦問わずご連絡ください。

●問い合わせ先 TEL 72-2888(藤本)

老人会交流会

安雲西交流会

10月30日(水)に、安雲西公民館で老人会交流会を開催しました。はじめに上毛町役場子ども未来課の職員から、糖尿病の予防やインフルエンザの知識など、健康についての話を聞きました。その後、輪投げ大会を行い、初めて参加した方にも楽しんでいただきました。

●問い合わせ先 TEL 72-3490(安元)



す がり 巢雁コンサートで生カラオケをしました！

築上東Music-Lover's 巢雁コンサートプロジェクト

山々も色付き、実りの秋を満喫できる里山の東上集会所において、11月10日(日)第16回築上東Music-Lovers'巢雁コンサートを開催しました。小春日和の中、昼過ぎより地元の方をはじめとする有志と団員で会場づくりやお茶の準備。屋外では秋の味覚が所狭しと並んでいきました。

1部は築上東Music-Lovers'の演奏、2部は生カラオケの歌ってみまshowです。一般公募した8組が数回のリハーサル後、本番に臨みました。中には出場が2回、3回目の方もおられ、楽しみにしてくださっているそうです。子どもたちの元気な歌と踊り、ジュニア合唱団の美しいハーモニー。そして出場された皆さんの人生が込められたような見事な大合唱に会場からは割れんばかりの拍手が送られ、楽しい中に終わることができました。

今回も多くの方に裏方としてお世話になり、アンケートでも会場が醸し出すあたたかさが好評で、「ずっと続けてください」との感想が多くありました。関わってくださった方々に心よりお礼申し上げます。当日の売り上げ収益金と義援金は社会福祉協議会を通して台風被災地に寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

●問い合わせ先 TEL 090-7478-0064(貴村)



松尾山修験道回峰行

松尾山修験道回峰行実行委員会

今回で12回目となる松尾山修験道回峰行が、宮崎県から参加された5名を含む21名参加のもと、実行委員、スタッフ7名を含め総勢28名で11月2日(土)、3日(日)の1泊2日の日程で開催されました。

この活動は、松尾山の修験者たちが行っていた峰入り修行の足跡を巡る回峰行です。峰入りとは、修験者が山々を巡り、山や岩、巨樹など大自然に宿る神霊と交感し、修行によって自らの霊力を高めようとする山岳修行です。

2日、午前8時にゆいきらを出発し、かつて英彦山六峯のひとつとして栄えた松尾山を経由、英彦山山地が周防灘へ向かい派生した山稜の尾根道を南進し、標高807mの雁股山山頂を目指して登頂しました。山頂からは尾根道を西進、雁股峠から広域基幹林道第2豊築線を歩き、周防灘へ向かう溪流沿いの谷筋道を北進、再びゆいきらへ戻り、トレランコースの一部である、全工程約20kmにわたる山岳修行を全員自己の足のみで完歩しました。大平楽の温泉で体を癒した後、ゆいきらで懇親会を行いました。



閉会式で完歩された皆さんに一人ひとり満行証を渡し、解散しました。

13回目となる次回の回峰行は、第1回目のコースと同じで11月22日(日)に英彦山青年の家まで約28km歩き、翌日23日(月)に英彦山神宮で五穀豊穰を感謝して行われる「新嘗祭」に参列し、松会を奉納する予定です。

●問い合わせ先 TEL 090-4484-8843(末松)

